

まだ続くの？ 新型コロナウイルス感染症

令和6年9月4日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

(令和6年第35週分・8月26日～9月1日)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

全国の定点医療機関における新型コロナウイルス感染症の患者報告数は、第30週の14.58人/定点をピークに第31週から減少傾向にあります(青破線)。富山県の定点医療機関あたりの報告数も、全国と同様に第31週の11.94人/定点をピークに減少傾向です(赤実線)。昨年、富山県では、第31週までの増加からさらに第36週にかけて患者報告数の増加が認められました(グレー実線)。今後、患者報告数が増加に転じることも予想されるため、感染状況には注意する必要があります。

衛生研究所で行った直近のウイルスゲノム解析

(7月上旬～8月上旬検体採取)では、38件中38件(100%)からKP系統(KP.1系統1件、KP.2系統1件、KP.3系統36件)が検出されています。2024年5月からは県内で、JN.1の派生株であるKP系統株、特にKP.3が主流になっています。KP系統株は既存の流行株より高い伝播力を示します。JN.1感染例等の回復期血清において、KP.3はJN.1より中和活性が低下するとされています(Kaku Y, et al. Lancet Infect Dis. Published Online June 27, 2024)。

厚生労働省および富山県は、新型コロナウイルス感染症について、発症後5日間が経過し、かつ解熱および症状軽快から24時間が経過するまでは、外出を控えることを推奨しています。また、発症後3日間は、感染性のウイルスの平均的な排出量が非常に多く、5日間経過後は大きく減少することから、特に発症後5日間が他者に感染させるリスクが高いことに注意しましょう。一般的に発症後10日間は、他者へ感染させるリスクがあるため、不織布マスクを着用するとともに、高齢者等の重症化リスクの高い方との接触は控えるなど、感染予防に配慮しましょう。

《全数報告の感染症》

- 二類感染症 結核 3件 (①20歳代、女性 ②80歳代、女性 ③90歳代、女性)
- 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1件 (30歳代、女性、O146、VT2)
- 四類感染症 レジオネラ症 3件 (①50歳代 ②60歳代 ③80歳代①～③全て男性、肺炎型)
- 五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 (90歳代、男性、G群)
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件 (80歳代、女性)
- 梅毒 2件 (①40歳代、女性 ②60歳代、男性 ①②ともに早期顕症梅毒Ⅱ期)

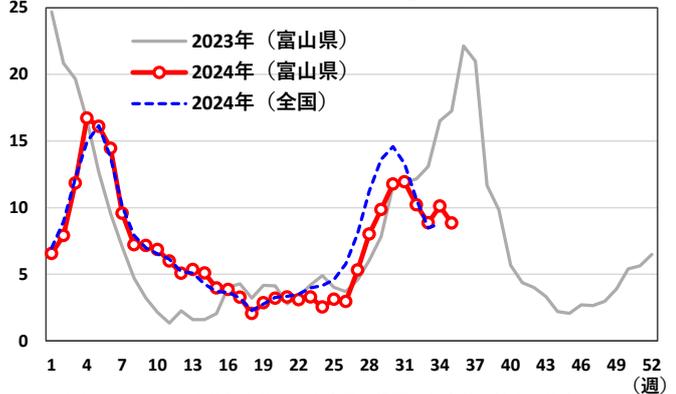
《定点報告の感染症》

今週の富山県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	手足口病	9.90 (↑)	5.66
2位	COVID-19	8.85 (↓)	10.11
3位	感染性胃腸炎	3.38 (↑)	2.52
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.97 (↑)	1.76
5位	ヘルパンギーナ	0.90 (↑)	0.69
6位	RSウイルス感染症	0.62 (↓)	1.07

富山県感染症情報センターURL: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/>

※第9週分以降、URLが変わりました

(人/定点) 新型コロナウイルス感染症報告数



※2023年第1～18週は、全数報告数から定点医療機関の報告数を抽出し算出した



○感染症発生動向調査報告状況（令和6年第35週 令和6年8月26日～令和6年9月1日）

分類	疾患	今週報告分（第35週）						累積報告数（令和6年第1週（1月1日）～）					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核		1			2	3	10	5	27	7	38	87
	（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く		1			2	3	6	4	14	5	22	51
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症			1			1		2	5	3	4	14
四類感染症	E型肝炎											1	1
	ポツリヌス症											4	4
	レジオネラ症	1	1	1			3	3	2	9	3	16	33
五類感染症	アメーバ赤痢											2	2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症							2		4		8	14
	急性脳炎									1		1	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1			1	1		4	1	9	15
	後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）										1	3	4
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					1	1			3	1	4	8
	侵襲性髄膜炎菌感染症											1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症							2		1		4	7
	水痘（入院例）							1	1				2
	梅毒					2	2	2		5	5	13	25
	播種性クリプトコックス症											1	1
	破傷風									1			1
	百日咳											1	1
	インフルエンザノ COVID-19定点 (48定点)	インフルエンザ	1			2	2	5	1,080	1,031	4,044	1,567	5,075
COVID-19		0.14			0.29	0.13	0.10						
小児科定点 (29定点)		65	48	155	63	94	425	2,130	1,135	3,585	1,993	2,941	11,784
		9.29	9.60	11.92	9.00	5.88	8.85						
	RSウイルス感染症	2		8	2	6	18	64	71	579	51	438	1,203
		0.50		1.00	0.50	0.60	0.62						
	咽頭結膜熱	2		5			7	112	257	682	37	700	1,788
		0.50		0.63			0.24						
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1		41	2	13	57	179	167	2,720	313	1,266	4,645
		0.25		5.13	0.50	1.30	1.97						
	感染性胃腸炎	22	7	18	4	47	98	795	647	1,437	672	3,386	6,937
		5.50	2.33	2.25	1.00	4.70	3.38						
	水痘			1		2	3	2	16	115	11	72	216
				0.13		0.20	0.10						
	手足口病	9	20	162	12	84	287	98	334	1,746	401	1,640	4,219
		2.25	6.67	20.25	3.00	8.40	9.90						
	伝染性紅斑				1		1	1		8	2	9	20
					0.25		0.03						
突発性発しん			4	1	2	7	9	13	105	29	94	250	
			0.50	0.25	0.20	0.24							
ヘルパンギーナ	3	1	3	7	12	26	75	21	91	66	196	449	
	0.75	0.33	0.38	1.75	1.20	0.90							
流行性耳下腺炎			1			1	3	1	6	2	7	19	
			0.13			0.03							
眼科定点 (7定点)	急性出血性結膜炎				1		1				3		3
					1.00		0.14						
		1	2			3	8	2	32	5	9	56	
		1.00	1.00			0.43							
基幹定点 (5定点)	無菌性髄膜炎										3		3
	マイコプラズマ肺炎					2	2		5	21	3	8	37
						2.00	0.40						
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）								1				1
入院サーベイランス (5定点)	インフルエンザによる入院患者（※1）							21	10	31	48	69	179
	COVID-19による入院患者	13	8	18	4	14	57	200	147	183	215	515	1,260

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和5年第36週（9月4日）～の集計です。

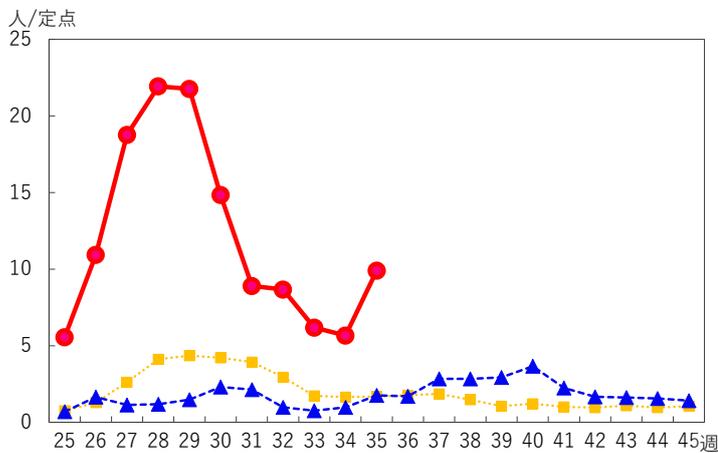
今週の富山県内上位6疾患（定点把握）

2024（令和6）年 第35週（8月26日（月）～9月1日（日））

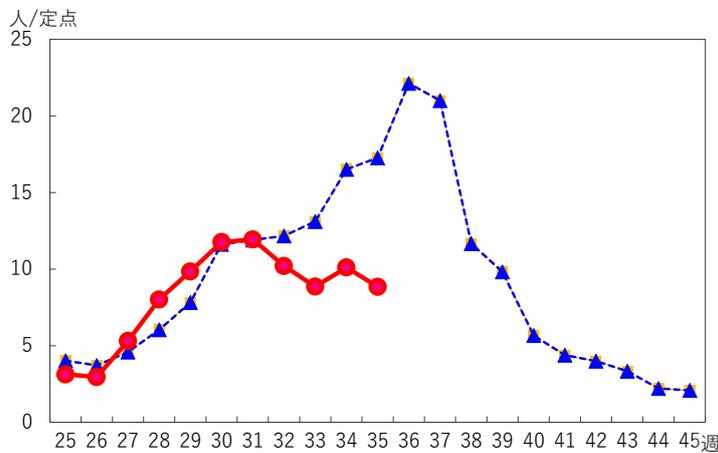
9月4日時点速報値

● 現在 ▲ 前年 ■ 過去10年平均

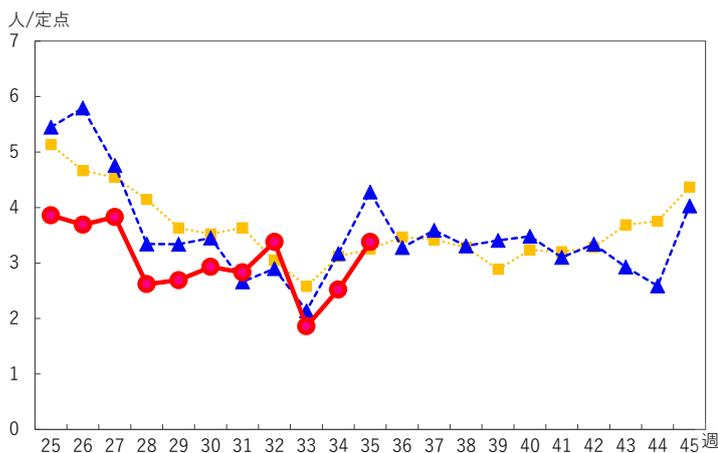
手足口病



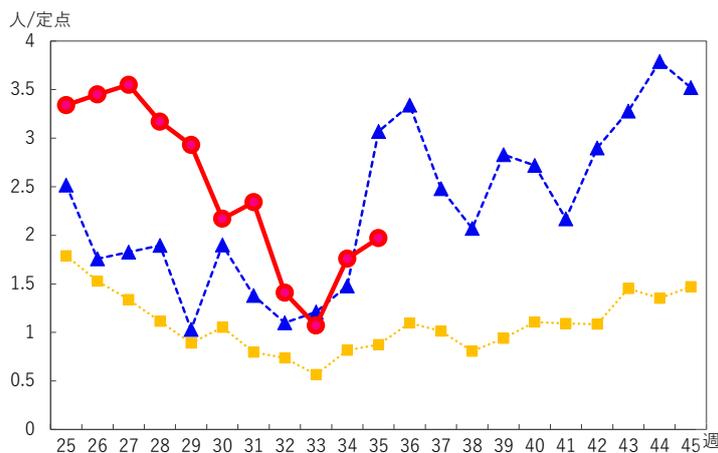
COVID-19



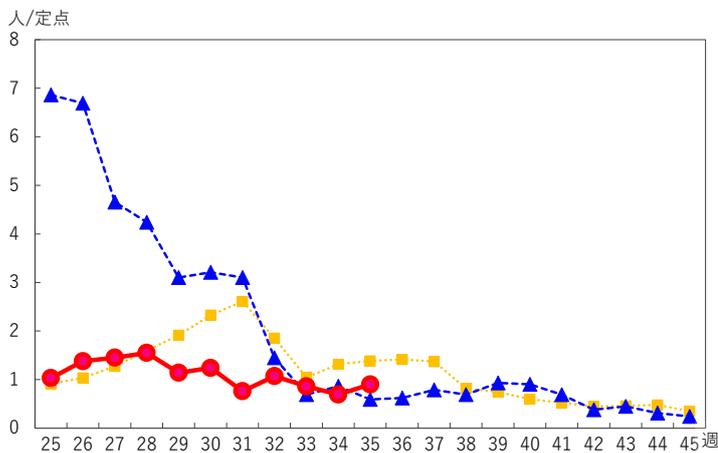
感染性胃腸炎



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



ヘルパンギーナ



RSウイルス感染症

